

JAAS News 第145号をお届けします

一般社団法人シニア社会学会・事務局 2011年6月24日

＜ もくじ ＞		ページ
1. 本年度連続講座『人生の秋を楽しく健やかに』参加者募集		1
2. 2011年大会基調講演報告		1
3. 研究会のご案内		2

1. 本年度連続講座『人生の秋を楽しく健やかに』参加者募集

本年（2011年度）の連続講座について参加者の募集を開始します。参加は各回ごとに自由にお選びいただけます。従来と同様、6回全講座の一括申し込みを割引参加費にてお受けします。（一括申込みの場合、参加費は前納をお願いします）
ホームページでも随時お知らせしますのでご参照ください。お申し込みもできます。

《 2011年度 シニア社会学会・連続講座参加者募集（ケーキ、コーヒーor紅茶付き） 》

(1) 全体テーマ：『人生の秋を楽しく健やかに』

各回テーマと講師

- ・第1回 2011年9月10日（土）「終の棲家の見つけ方」（袖井孝子）
- ・第2回 2011年10月8日（土）「太極拳を楽しもう」（大熊宏子）
- ・第3回 2011年11月12日（土）「元気の素は音楽から」（牧野俊浩）
- ・第4回 2011年12月10日（土）「旅をしながら学ぼう」（大社 充）
- ・第5回 2012年1月14日（土）「上手に使おう介護保険」（沖藤典子）
- ・第6回 2012年2月18日（土）「終活のためのエンディングノート」（筑摩孝雄）

(2) 場 所：東京銀座・資生堂 9Fホール

(3) 開催要領：各回とも、14時～16時の開催。募集人数は最大45名。

各回の参加費は、会員2500円、非会員3000円。

6回分一括前納の場合、会員12000円、非会員15000円。

（6回分一括の申し込みは、9月2日（金）までの受け付けとします）

※お申し込みは、①お名前、②参加講座、③連絡先を明記し、eメール、FAXで事務局まで。

※参加費は当日、会場にてお支払いください。（一括申込みは事前のお振込をお願いします）

※各回ごとにJAAS NewsやHPで随時お知らせいたしますが、ご家族やご友人などにもお声掛けをお願いいたします。多数の方のご参加をお待ちしております。（事務局担当 鈴木）

2. 大会基調講演「シニアの新しい働き方」

—新しい社会の創造と『働き方—労働』の大変革の中で—

永戸祐三（日本労働者協同組合（ワーカーズコープ）連合会理事長、当学会顧問）

いま、世界的な潮流として、高齢社会の進行、成長の限界認識、社会不安の高まり、などが共通して存在する。これらはかつて“モデル”とされた社会や生活の標準形の崩壊の結果でもあり、あらためて「働く」ということの意味が問われている。

社会そのものもまた高度成長の後、バブルがはじけ、企業社会の反映である大企業連合の幻想が消滅し、企業の施しであった福祉も地域の福祉へと変化し、“新しい公共の福祉”社会へと移行しつつある。これからの福祉は地域や市民が主体となって造り出すことになる。

新しい社会を創造する指針としては、①地域福祉事業所作りであり、②今日よりも明日に希望を持つことであり、③様々なヒントを集約する知恵の継続と運動化、である。これらは従来の規範の崩壊を意味し、シニアの新しい働き方の提案にもつながる。すなわち、労働における世代の固定化という旧態依然の枠組みの見直し（パラダイムシフト）を行い、年金受給など福祉サービス



を受けるだけでなく、積極的に労働に参画して自ら価値創造する“自足”の方法論も確立すべきである。例えば、地域社会の基礎要件である待機児童対策に遅れが懸念される保育所の経営などに高齢者の参画は有効である。地域社会の充実を志向するとき、営利企業とは違ったシニアの知恵を生かす経営力で作り切ることである。地域にとって多世代の共存が望ましい。

今日的状況として、自然災害である大震災と人災である原発事故からの復旧・復興という地域再生の中で、シニアの尽力による新しい働き方が提起されている。日常においても、シニアの知恵と力で問題提起と活動を具現化し、安心安全の社会づくりを目指すことは新たな地平（近未来）を切り拓く力になりうる。シニアの働き方として、あらためて“協同労働”という大企業に依存しないもう一つの働き方を提起し、脱「企業社会」としての新しい地域社会の再生に繋がることを期待したい。

3、研究会のご案内

(1) 第51回社会保障研究会のご案内

- 1) 日 時：2011年7月21日（木）18：00～
- 2) 場 所：高齢者生活協同組合会議室（池袋三丁目光文社ビル6F）
- 3) 講 師：袖井孝子（シニア社会学会会長）
- 4) テーマ：台湾の介護保険制度について

※連絡は、研究会事務局 佐藤富士子（fujiko-s@jeans.ocn.ne.jp）まで

(2) 第13回「21世紀の倫理」研究会のご案内

- 1) 日 時：7月19日（火） 17：00～19：00
- 2) 場 所：早稲田大学国際会議場4階第7共同研究室
- 3) 内 容：河野理恵氏（目白大学人間学部人間福祉学科准教授）によるレクチャー
〔テーマ〕シニアが社会を元気にする生きかたを探る
- 4) その他：研究会参加費として300円を徴収させていただきます。

外部講師による講演です。是非お誘い合わせの上、多数の方の参加をお待ちしています。お問い合わせ等は、事務局・島村までお願い致します。

(3) 「21世紀の倫理」研究会から投稿応募のお願い

濱口研究会の第5シリーズ「21世紀の倫理」研究会の、第14回に当たる9月20日（火）に研究会の報告書を発行致します。就きましては、普段当研究会に参加されていない会員の皆様に、当報告書への投稿をお願い致したく、ご案内申し上げます。投稿の要領は下記の通りです。

- 1) テーマ：21世紀の倫理を考える ― 私たちはどう生きるか ―

この度の東日本大震災を克服すべき日本人の生きかたを語る時、吉野源三郎著の『君たちはどう生きるか』（岩波文庫刊）は、大変示唆に富んだ作品であり、当著書をベースに投稿ください。

- 2) 原稿締切日：7月31日（日）
- 3) 投稿先：「21世紀の倫理」研究会編集委員会
- 4) 体裁：A4判×2ページ（40文字×36行×2p）
- 5) 寄稿料：1、500円

詳細についてのお問い合わせ等は、事務局・島村までお願い致します。

(4)「シニアのICT活用研究会」（第6回新宿ブログ村）ご案内

「シニアのICT活用研究会」（略称“I研”、座長：堀池喜一郎理事）からご案内です。シニアがICT活用を学び役立てる「実践的学びあい」です。今回のテーマは“スカイプを使いこなそう”。会員、非会員どなたでも参加できます。お気軽においでください。

- 1) 日時：7月25日（月）17：30～19：30
- 2) 場所：ダイヤ高齢社会研究財団 新宿区新宿1-34-5 直田ビル3階会議室
（東京メトロ丸ノ内線新宿御苑駅 1番、3番出口から徒歩3分。）
（地図：<http://dia.or.jp/profile/map/>）

3) テーマ①：「スカイプ（Skype）を使いこなそう」

Skypeとは、①全世界にパソコンから電話できる、②声に加えてテレビカメラで話ができます。それが無料なので学生やアパート在住の若者に普及していますが、シニア社会学会の社会実験事業にも用いて高齢者の活動に実は向いていることが判ってきました。今回は「Skypeのつなぎ方・使い方」「フリーミアというビジネスモデル勉強」です。

テーマ②：各自の活動紹介

- 4) 資料代：会員は、1回500円、非会員は 1000円

※参加申し込みは、V-JAASプロジェクト宛電子メールまたは、FAXにてご連絡下さい。
メールアドレス：inf-vjaas@ied.co.jp FAX：03-3818-9927 森やす子宛

一般社団法人シニア社会学会・事務局（月・水・金オープン） 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-15-5 パールビル4階 電話&FAX：(03) 5778-4728 E-mail： jaas@circus.ocn.ne.jp URL： http://www.jaas.jp/
--